

2026年1月22日  
イオン琉球株式会社

～年間約 **50 トン**もの CO<sub>2</sub>排出量削減に貢献～

## 県内イオン・イオンスタイル8店舗で食用油の回収を開始 家庭で使用した食用油が車の燃料として活用されます

イオン琉球株式会社(本社：南風原町、代表取締役社長：鯉淵 豊太郎)は、廃棄物の減量化・リサイクル推進の観点から、1月24日(土)より沖縄県内の「イオン」「イオンスタイル」計8店舗にて家庭から出る食用油の店頭回収を開始します。



イオン南風原店に設置した店頭回収ボックス

沖縄県は、2030年度までに廃棄物の排出量を2019年度比で10%削減、またリサイクル率を40%以上※<sup>1</sup>とすることを目標としています。このような背景の中、イオン琉球では家庭から排出される食用油を回収しリサイクルする取り組みを開始します。店頭で回収した油は、再生されたバイオディーゼル燃料(BDF)としてトラックなどで利用されます。軽油の代替燃料としてバイオディーゼル燃料(BDF)を使用すると、1キロリットルあたり2.62t-CO<sub>2</sub>のCO<sub>2</sub>削減につながります。

この取り組みで、1店舗あたり月間200リットルの回収目標に対し、年間約19,200リットル回収で、約50トン(50,304kg)※<sup>2</sup>ものCO<sub>2</sub>排出量削減効果が見込まれます。

イオン琉球は、持続可能な社会の実現に向けて地域の皆さまと協力・連携することで循環型社会の構築に寄与してまいります。

### 記

#### 【家庭用食用油 店頭廃油回収概要】

開始日：2026年1月24日(土)

回収店舗：沖縄県内の「イオン」「イオンスタイル」合計8店舗

(イオン那覇店、イオン南風原店、イオン具志川店、イオン北谷店、イオン名護店、イオンスタイルライカム、イオンスタイルてだこ浦西駅前、イオンスタイルひやごん)

設置場所：各店舗の風除室など

活用方法：バイオディーゼル燃料(BDF)に再生し、トラックなどで利用。

※1：沖縄県環境保全率実行計画(第5期)記載より

※2：計算式は下記環境省HPより

<https://www.env.go.jp/earth/ondanka/gel/ghg-guideline/search/pdf/sankou.pdf>

ご参考

店頭の回収ボックス 注意事項表記

# 使用済み天ぷら油 回収BOX



出せる

## 食用油 全般

キャノーラ油・オリーブ  
油・こめ油・大豆油・ごま  
油・紅花油・ひまわり油  
など



出せない

## 機械油 全般

機械油・エンジンオイル・  
軽油 など（食用油でない  
もの）

ペットボトルに使用済み  
天ぷら油を入れ、しっか  
りと蓋を閉めお出し下  
さい。



バイオマス燃料原料へと  
リサイクル



⚠️ ゴミを捨てないで！ 使用済み天ぷら油の資源回収ボックスです。